

第4学年の目標						
自分の生活と地域の人々や事象との関わりについて探究することを通して、総合的に追究する方法を身に付け、そこにある問題を主体的に見出し、他者と協力して問題を解決するとともに、自分の考えの変容を自覚し、よりよい生活を創り出そうとする。						
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力						
課題設定力 表現力 かかわり合う力 やりきる力 郷土愛						
知識及び技能		・地域の人々は、地域をよりよくするために環境・健康・安全・伝統文化等の面から様々な活動をしていることが分かる。 ・情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。				
思考力・判断力・表現力等	課題設定力	・たくさんの疑問の中から自分で課題を見つけている。				
	表現力	・自分の意見を伝えるために、資料等を活用して、工夫して表現している。				
学びに向かう力、人間性等	かかわり合う力	・質問することで、異なる考えや他者の考えを受け入れ、課題解決に向けてかかわっている。				
	やりきる力	・課題解決に向け、決めた課題に最後まで取り組んでいる。				
	郷土愛	・地域の人々の思いや地域のよさを知り、大切にしようとする。				
探究課題「テーマ」		学校・地域を支える人たち～今、自分にできること～				
月	単元名	主な学習活動	時数	教科等との関連	評価の観点と標準	備考・GT
4月	身近な支え	課題の設定 なぜ地域の方は学校のためにたくさんのことをしてくれているのだろうか。 ・地域の方の活動内容を思い出し、課題を設定する。 ・課題設定のために地域センター長やPTA会長、執行部の方に話を聞く計画を立てる。 情報の収集 ・課題解決のためにPTA会長への質問を考える。 ・PTA会長から話を聞く。 整理・分析 ・PTA会長の話から分かったことをまとめる。 ・分かったことを整理・分析する。 まとめ・表現 ・整理・分析したことを基にして、新聞にまとめる。 地域センター長やPTA会長は、自分たちのことや地域のことを考えながら、様々な活動してくれている。	24	国語科 「話を聞いて質問しよう」 社会科 「自然災害からくらしを守る」	・地域の方の活動内容を知ることを通して、自らの課題を設定している。【課題設定力】 ・地域の方に話を聞くための計画を立てたり、質問の内容を進んで考えている。【やりきる力】 ・地域の方の話から分かったことを整理し、地域の方が思いをもって活動されていることをまとめている。【表現力】 ・聞き取りした内容から地域の方の思いや願いに気づき、自分たちの身近な人の支えについてまとめている。【郷土愛】	PTA会長と事前の打ち合わせ ゲストティーチャーとしての依頼・日程決め 地域センター長、PTA会長、執行部の話を聞く
5月						
6月						
7月					・聞き取りから分かった内容を新聞作りの学習を基にまとめている。【表現力】	地域センター長、PTA会長にお礼の手紙を書く
8・9月	さぶろう支える人たち	課題の設定 地域で活動されている方々はどんな活動をどんな思いでされているのだろうか。 ・自分たちが知っている人以外にも地域で活躍してくださっている方々を想起することで、新たな課題を設定する。 ・地域の方々がどのような思いでどんなことをされているのかを予想する。 情報の収集 ・地域の方の話をもとに、地域の方々に質問する内容を考える。 ・地域で活動されている方々に、「活動」や「思い」について、担当グループを決め、分組して話を聞く。 ・社会福祉協議会の方の話をもとに、目や足が不自由な人の思いやその方々を支えている人の思いや活動を聞いたり体験したりする。 整理・分析 ・社会福祉協議会の方や目や足が不自由な方々を支える方々の地域で活動されている方々の活動や思いを、グループ毎にまとめ、交流する。 ・地域で活躍してくださっている方々の「思い」や「願い」から自分たちにできることを考える。 まとめ・表現 ・地域の方や社会福祉協議会の方等の目や足が不自由な方々を支える方々の「思い」や「願い」を基にして、自分たちにできることを実践する計画を立てる。 ・計画を基に実践を行い、振り返りを行う。 地域で活動されている方々や社会福祉協議会の方等の目や足が不自由な方々を支える方々は、地域に暮らすみんなのために思いをもって活動されている。	28	国語科 「お願いやお礼の手紙を書こう」 社会科 「残したいもの伝えたいもの」	・高屋の町について人々がどのように捉えているか予想し、自らの新たな課題を設定している。【課題設定力】 ・課題を解決していくためのインタビューの内容を考えている。【表現力】 ・高屋の実態調査における調査項目について、積極的に考えを出すとともに、様々な意見を基に調査項目を作成している。【かかわり合う力】 ・実態調査において、根気強く聞き取り調査やアンケート調査に取り組んでいる。【やりきる力】 ・課題解決に向けたインタビューや調査の結果から、自分たちにできることを考えている。【課題設定力】 ・調査内容から高屋の実態をとらえ、高屋の町のために自分ができることを考えている。【郷土愛】 ・高屋の町がよりよい町になるために、高屋の現状と課題をとらえ、自分たちにできることを実行している。【やりきる力】	地域の住民協議自治会の会長さんと事前の打ち合わせ 各活動団体の方と事前の打ち合わせ お礼の手紙を書く
10月						
11月						
12月						
1月	つなげよう笑顔の輪	課題の発見 課題の設定 地域のまちづくりのために自分たちにできることを考えよう。 ・活動を振り返り、新たな課題を設定する。 ・自分たちなりに、地域のために(まちづくりするために)できることを計画する。 情報の収集 ・考えた地域貢献が実現可能か交流する。 整理・分析 ・地域貢献の実践を通して、地域の実態や様子を把握する。 ・活動を通して感じたことや考えたことを整理する。 まとめ・発表 ・一年間のまとめを作成し、保護者や3年生に紹介する。 ・一年間の活動を振り返る。 地域の方々と支え合いながら地域のために自分なりにできることを実行していこう。	18	国語科 「調べたことをほうこくしよう」 社会科 「特色ある地いきと人々のくらし」	・地域の方々の思いや願いをもとに、新たな課題を設定している。【課題設定力】 ・収集した資料を、自分たちに可能かどうかを判断しながら整理・分析している。【表現力】 ・自らが考えた高屋の町がより良くなる活動や取組について、地域の人や周囲の人たちに積極的に伝えている。【かかわり合う力】 ・自分たちが考えた地域貢献のために、それぞれの活動を実践している。【やりきる力】 ・活動してきた内容をもとに、これからの「高屋の町」について、よりよい町にするための考えをまとめている。【郷土愛】 ・高屋の町の良さをさらに伸ばすための活動や課題を解決するための取組など、自分なりにできることを提案している。【表現力】	児童が考えた地域貢献についての周知を保護者にする。 地域の方の思いに応えるためのポスターやプレゼンテーション資料などを制作する。 年間の振り返りを3年生に紹介する
2月						
3月						